

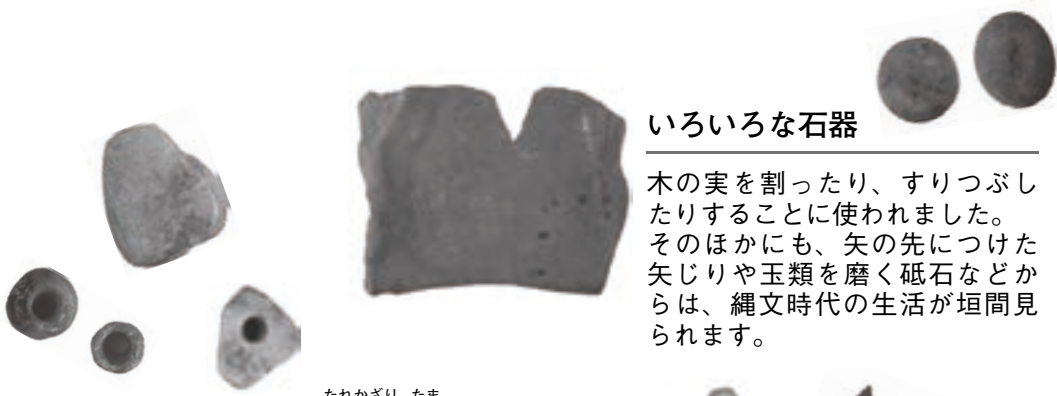
主な内容

- 御経塚遺跡出土品が重要文化財に… 2
- 中野孝一さん（清金）が人間国宝に… 6
- 議会だより …………… 8

野々市小学校プールでの水泳授業（7月8日）

塚遺跡出土品が

重要文化財に



いろいろな石器

木の実を割ったり、すりつぶしたりすることに使われました。そのほかにも、矢の先につけた矢じりや玉類を磨く砥石などからは、縄文時代の生活が垣間見られます。

たれかざり たま
硬玉（ヒスイ）製品の垂飾と玉



どくう
表情ゆたかな土偶の頭部

女性を表現した土偶は、故意に壊されています。女性の出産から、豊穡や再生を祈ったまつりに使われたものでしょう。

縄文時代晩期前半の土器
(約 3,300 ～ 2,900 年前)

形態や文様は北陸地域に多く見られるもので、文様の発信地は御経塚遺跡と考えられます。これは深鉢形土器と呼ばれるもの。食物の煮炊きなどに用いました。



御経

不思議な石製品

まじないやまつりに使われた石製品で、用途はよくわかっていません。

御経塚遺跡からの出土品4、219点が、今年6月29日に「石川県御経塚遺跡出土品」として国から重要文化財に指定されました。

御経塚遺跡は昭和31年から発掘調査が行われ、「北陸地方を代表する縄文時代後期・晩期の集落跡」として昭和52年3月8日に国の史跡に指定されています。

遺跡から、とりわけ大量に出土した縄文土器は、東日本と西日本双方の影響を受けながら、北陸地方独自の地域的な特徴をもつ土器群で、土器が変化していく様子の連続性も認められ、北陸地方の標式資料とされています。

また、この地域で最も出土数が多い土偶は、その形態や文様から時期区分の可能なものが多く貴重です。

石器類では、打製石斧、磨石、敲石、凹石、石皿が石器全体の約70%を占め、根茎類の採集や木の実の加工など植物質食料に依存する生業活動が重視された状況を示すものです。

石製品類には、まじないや儀礼に使われた御物石器や多様な形の石

冠、石剣などの特殊なものが多数あり、御経塚遺跡の出土品を特色づけています。また、装飾品である垂飾・玉類の約半数は、新潟県姫川上流産の硬玉（ヒスイ）を利用した製品で、交易を行っていたこともうかがえます。

このように、重要文化財に指定された出土品は、当時の北陸地方の日常生活だけでなく、祈り・祭りなどの精神活動を知るうえでとても貴重な資料です。

引用文献 『月刊文化財(561号)』

文化庁文化財部監修

参考文献 『野々市町史 資料編1』

『野々市町史 通史編』

※重要文化財に指定された出土品の一部は、ふるさと歴史館に展示されています

開館時間 午前10時～午後4時
(月・祝翌日・年末年始は休館日)
問い合わせ ☎246・0133

遺跡の概要

集落の広さ	南北約 200 m、東西約 250 m
史跡指定の面積	14,897㎡
主要建物跡	竪穴住居 6 棟、円形堀立柱建物跡 20 棟、方形堀立柱建物跡 14 棟、亀甲形堀立柱跡 1 棟、石囲炉 27 基
重要文化財に指定された出土品	土器類 239 点、土偶などの土製品類 315 点、石器類 3,436 点、玉などの石製品 206 点、骨格器 23 点 (計 4,219 点)

※上記重要文化財以外にも莫大な土器や石器が出土し、約 3700 年前（縄文時代後期）から約 2500 年前（晩期終末、弥生時代直前）にかけて継続して営まれた集落であることが判明しました

3700 年の夢寐※を刻む

※眠って夢を見ている時

Interview

御経塚遺跡が国指定史跡となって33年。当時から遺跡を見守り続ける2人に話を伺いました。



御経塚縄文の会 会長

市村 正則さん（御経塚）

過去を知ること、 未来を知る

全国の大きな遺跡には、たいいてい地元有志で作る歴史愛好会があります。御経塚遺跡は、北陸を代表する縄文時代の遺跡。ここにもあるべきだと思って作った御経塚縄文の会は、発足10年目を迎え、会員は25人になりました。

御経塚遺跡からの出土品が重要文化財に指定されたことは、とてもうれしいです。会では、今回指定されたような土器をじっくり観察して、スケッチをし、自分の手で粘土をこね、真似して作るというのを何度もしてきました。そうやって、何度も何度も見てきた出土品たち。

見た目は変わらないけれど、重要文化財になったことで、どっしりとした風格を感じるようになりました。

今、御経塚遺跡の周りには大型商業施設があり、国道8号には多くの車が走っています。現代を象徴する街中であって、ここは古代の風を感じられる。

ここで、「当時の人はどんな暮らしをしていたのだろう」「もし自分が縄文時代に生まれていたら」とよく空想します。すると、今をせわしなく生きる私たちに何かしらのヒントが与えられる気がします。未来は、過去の続く先にあるものですからね。

国指定史跡になるまでに尽力してくださった石川考古学研究会の高堀勝喜さんは、この史跡やふるさと歴史館を「古代を学ぶ場にしてほしい」とおっしゃっていました。会ではその精神を受け継ぎ、会員が体験学習をするだけでなく、夏休みには、子どもたちに勾玉や土器の作り方を教えています。御経塚遺跡の大規模発掘のきっかけは、私が中学生のときに、川底から矢じりや土器の破片を見つけたからでした。子どもたちにも、ぜひその興奮やロマンを感じてほしいです。そして、自分の親や友達にも古代の輪を広げていって、約1200年間も縄文人が暮らした「御経塚」という土地を多くの人に知ってもらいたいと思います。



▲今年の夏休み古代体験のようす



古代を夢想する

国の指定史跡となった当時の担当者

高本 実さん（住民生活部長）

人と人のつながりが、

歴史を動かす

学生アルバイトとして、昭和48年の御経塚遺跡の第5次発掘調査に関わり、その後職員として昭和58年の史跡公園化まで担当しました。あのころは、史跡を公園として整備するという考えが始めたばかりで、奈良の平城宮跡もただの野原でした。昭和46年には、末松廃寺が全国2番目の寺院跡の史跡公園として完成し、近くに前例はありましたが、当時の文部省が整備した末松廃寺と違って、地元メンバーが中心となって整備する御経塚遺跡は、ゼロからの挑戦でした。私も、奈良へ史跡整備の研修を受けに行きました。そのとき「史跡整備の分野は、まだ始まったばかりだから、今はどんなに批判されてもいい。50年後、100年後にどう評価されるかだ」と言われました。27年たった今、史跡としてだけでなく、公園として、学習の場として御経塚遺跡がたくさんの人に愛されている姿を見て、うれしく思っています。

御経塚遺跡と言えば、復元された竪穴式住居を思い浮かべる人も多いでしょう。今でこそ、当たり前のよう

建っていますが、発掘された12本の柱（出入口6本含む）の跡から、どう立体的に作り上げるか、とても悩みました。静岡県の登呂遺跡や富山県の不動堂遺跡など、各地の復元住居を見て周り、今の形になりました。しかし、自分だったら当時は全然違う形だったかもしれません。想像しながら見るのも楽しいですね。

御経塚遺跡の国指定、そして史跡公園としての整備には、いろいろな人に力を貸してもらいました。地元による理解者がいて、それに応える行政があつて、応援し指導してくださる外部の専門家がいます。このつながりが、町の歴史を動かしたのです。

今回の重要文化財指定は、継続して町が御経塚遺跡の保存管理に力を入れてきた結果であり、これからも御経塚への熱い思いが紡がれていってほしいです。



▲昭和50年の発掘現場（高本さんは後列右から2番目）

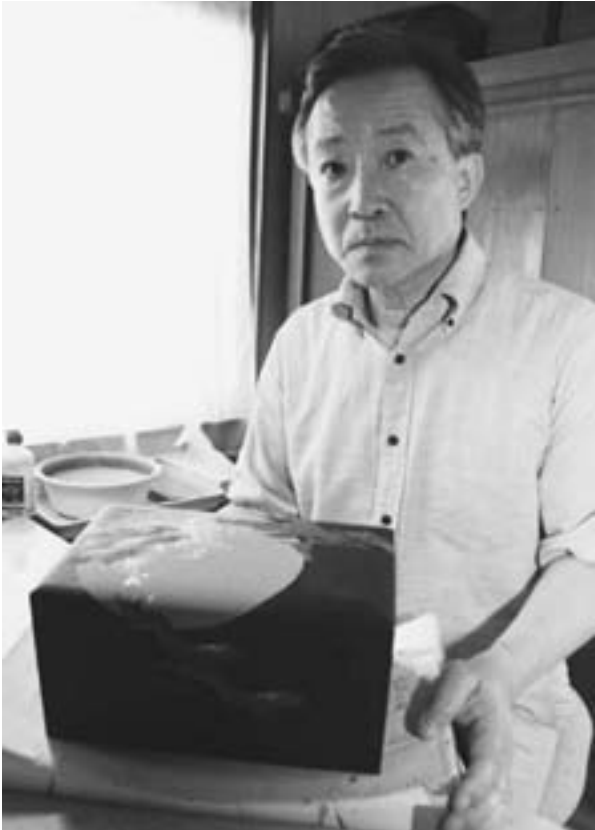
重要文化財 指定までの歴史

明治末頃 昭和29年	遺跡が発見される 中学生の遺物採取により所在地が判明
昭和31年	第1次発掘調査の御物石器の発見で注目される
昭和48 ～50年	保存区域策定発掘調査
昭和52年 3.8	御経塚遺跡が国指定史跡となる
昭和54年	史跡公園化の整備が始まる
昭和58年 5.10	御経塚遺跡公園、埋蔵文化財収蔵庫オープン
平成4年 5.19	ふるさと歴史館オープン
平成17年	出土品の重要文化財指定に向けて文化庁と協議を始める
平成20年 3.7	町議会3月定例会で、出土品を重要文化財の指定を目指す考えを明らかにする
4.22	出土品10,907点を町有形文化財に指定
平成21年 11.12	石川県の文化財保護審議会は県指定有形文化財に指定するよう答申
12.1	県の有形文化財に指定される
平成22年 3.19	国の文化審議会は出土品4,219点を重要文化財に指定するよう答申
4.27～5.9	東京国立博物館特集陳列「平成22年新指定国宝・重要文化財」にて展示
6.29	重要文化財に指定される

中野孝一 さんが(清金)が

人間国宝に

※正式名は重要無形文化財保持者



【なかの こういち】

山中町（現加賀市）生まれ。小松工業を卒業後、デザイン専門学校を経て、大阪でデザイン会社に就職する。お盆休みに帰省した際に見た蒔絵に心を奪われ、昭和44年大場松魚に師事する。46年に第18回日本伝統工芸展初入選でデビューを果たしてから同展には連続39回入選している。平成元年からは、県立輪島漆芸技術研修所で後進の育成にも貢献している。17年紫綬褒章受章。清金在住。63歳。

7月16日(金)、国の文化審議会が重要無形文化財保持者（人間国宝）に新たに5人を認定するよう、文部科学大臣に答申しました。そのなかの1人が、清金に住む中野孝一さんです。中野さんは、高蒔絵と呼ばれる伝統的な蒔絵の技法などを生かし、ウサギやリスなど身近な動植物を生き生きと描く独自の世界が高く評価されました。

温泉と漆器の町・山中で生まれ育ち、漆は身近な存在だった。それでも、当時は古くさい仕事だと思っていた。「西洋風の物に憧れ、デザイナーになりたいと大阪で広告やテレビの仕事をしていた時期が2年ほどあります。しかし、自分が思うままの作品は作れず、ちっぽけな歯車でしかないと感じたのです。そんなときに、おじの仕事場で茶道具の棗（なつめ）（抹茶を入れる蓋付きの容器）を見ました。うるおいがある優しい黒地に、華やかな金。日本古来の美しい目を見張りました」その技を学びたいと漆

芸の巨匠・大場松魚氏の門をたたいたのが22歳のとき。「入門の際には、『漆芸じゃ飯食えないよ』とはっきりと言われました。それでも、私にはなぜかしつくりと合い一生の仕事にしようと思いました」と当時を振り返る。そして、初めての作品が日本伝統工芸展で入選し、運命が回り始めた。

町に住んで約35年。独立してすぐは金沢市に住んでいたが、傾斜がなだらかで広い土地がある清金に移った。家にこもり作品づくりに没頭していても、近所の目が気にならなかった。「金沢は『伝統工芸の街』として全国的にも有名。工芸が観光産業の中核を担い、芸術分野のなかで別格の扱いを受けているように思います。それも伝統の保持や継承にとって大切なことですが、私は洋画や書、彫刻、写真などほかの芸術と工芸を一例に並べる野々市の気風が合っています。伝統工芸の枠にとらわれず、さまざまな芸術の中に漆を置いてみたときに、新たに気づく魅力もあるでしょう」

今後の抱負は？とたずねると「これまで通り、作った物を見てもらうだけです。余計な説明はいらない」と己を律し、「自分にはこの仕事しかない。この道で、社会に貢献したいです」と謙虚な姿勢を崩さない。それでも、「世界に誇れる、日本人でなければできないと言われるような物を作りたいです」と志は高い。

※役場が所蔵する作品2点を展示します
日時 8月2日～20日
場所 役場2階 秘書課前

新『野々市小学校』の見学会を

8月22日(日)に開催します!!

昨年から工事を進めてきた野々市小学校の新校舎が完成し、7月20日には子どもたちによる引越しなども終え、2学期からは新校舎で授業が行なわれます。

中庭を取り囲む開放的な構成とし、採光・通風の良い学習空間となっており、教室はオープン型とし、ワークスペースとの間には、コルクボード、ホワイトボードとして利用できる可動間仕切りを設け、多様な学習に対応できるようになっています。

また、施設を中心にメディアセンタ―(図書館・パソコン教室、階段ホール)を設置するなど子どもたちがさまざまな思い出を育み、学びやすい環境になっています。

在校生・保護者・卒業生をはじめ、多くの人の見学をお待ちしています。

時間 午前9時～午後3時

対象 町民 ※内履きを持参ください
問い合わせ

教育総務課学校施設担当
☎227・6114

【今後の予定】

平成22年8月 既存校舎・体育館解体

9月 外構、プール建築工事、既存プールを解体しフォルテ駐車場に整備

平成23年1月末 完成・引渡し

3月 竣工式

4月 開校



▲北側正面



▲開放感ある教室



▲新校舎に胸躍らせている子どもたち

【表紙の写真：野々市小学校の水泳授業】



野々市小学校のプールは、昭和40年7月に町営水泳プールとして建設されました。今でこそ、野々市小の児童しか入ることができませんが、当時は、町内の子どもからお年寄りまで、みんなが利用していました。長年、町民に愛されてきたこのプールも、今回の整備工事で新しい姿に生まれ変わります。

新しいプールでも、子どもたちの元気な笑い声が響き渡ることでしょう。



議会だより

議案23件が原案どおり承認・可決されました。議会議案は3件が原案どおり可決、1件は修正可決されました。請願3件については不採択となりました。

可決された議案

専決処分（平成21年度町一般会計補正予算）の承認

2億9,100万9千円を減額し、予算総額を142億7,810万8千円としたもの。

■主な内訳 事業に係る国県支出金などの交付決定に伴う歳入予算の補正および事務事業の確定に伴う歳出不用額などの調整。

専決処分（平成21年度町国民健康保険特別会計補正予算）の承認

2,493万3千円を減額し、予算総額を39億4,059万9千円としたもの。

■主な内訳 財政調整交付金、共同事業交付金などの確定に伴う歳入予算の補正および療養給付費や高額療養費などの確定に伴う精算額の調整。



専決処分（平成21年度町後期高齢者医療特別会計補正予算）の承認

398万2千円を減額し、予算総額を3億2,832万4千円としたもの。

■主な内訳 保険料決算見込みや保険料基盤安定繰入金、事務費繰入金の確定に伴う歳入予算の補正および保険料納付金決算見込みや保険料基盤安定、事務費納付金などの確定に伴う精算額の調整。

専決処分（平成21年度町老人保健特別会計補正予算）の承認

219万9千円を減額し、予算総額を618万9千円としたもの。

■主な内訳 医療給付費などの確定による調整。

専決処分（平成21年度町介護保険特別会計補正予算）の承認

413万7千円を増額し、予算総額を16億7,701万9千円としたもの。

■主な内訳 保険料決算見込み、介護従事者処遇改善臨時特例基金繰入金、事務費繰入金などの確定に伴う歳入の補正および、介護サービスに係る介護給付費などの確定に伴う精算額の調整。

専決処分（平成21年度町下水道事業特別会計補正予算）の承認

2,488万7千円を減額し、予算総額を20億2,662万3千円としたもの。

■主な内訳 受益者負担金、受託事業収入などの確定による歳入の補正および、公共下水道事業費、流域下水道建設、維持管理負担金の確定に伴う歳出の調整。

専決処分（平成21年度町水道事業会計補正予算）の承認

収益的収支において2,737万円を増額し、資本的収支では収入のみ4,849万円を減額する。

■主な内訳 事業の確定などに伴う収支関係や予算の調整。

専決処分（町税条例の一部を改正す

る条例）の承認

子ども手当の創設および高等学校の授業料無料化に伴い、年少扶養控除が廃止されることによる、扶養親族の情報に関する仕組みを維持するために、所要の改正を行った地方税などが施行されたことに伴い条例の一部を改正する。

専決処分（中部圏の都市開発区域における町税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例）の承認
上位法の改正に伴い、適用期間などについて条例の一部を改正する。

専決処分（町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認

国民健康保険税の課税区分のうち、医療分に係る賦課限度額を現行の47万円から50万円に、後期高齢者支援金分に係る賦課限度額12万円を13万円とすること、非自発的失業者の保険税の軽減措置として、倒産・解雇や雇い止めによる離職者の給与所得を、前年の100分の30とみなして税額計算するよう改正。

平成22年度町一般会計補正予算

2千万円を増額し、予算総額を165億6千万円とするもの。

■主な内訳 県による民間提案型雇用創出事業（仮称）の補助金を受け

て町が委託する提案型雇用創出事業のための増額。

職員の育児休業等に関する条例及び町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

産後パパ育児の新生や、3歳未満の子を持つ職員の時間外勤務免除の新設などによる改正。

町学校給食センター設置条例の一部を改正する条例

野々市小学校改築事業に伴い、給食調理業務を2学期から町学校給食センターで行うにあたり、条例の一部を改正する。

町廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例

町内のごみ集積所に排出された家庭系廃棄物の収集、運搬を禁止し、特に缶、瓶その他再利用などの対象となるものとして規則で定めるものを収集、運搬した者に対して、これらの行為を行わないように命令することができるとし、命令に違反した者に罰則を設ける。

町国民健康保険条例の一部を改正する条例

上位法の改正に伴い、本条例中に引用されている法律条項を改正する。

町水道給水条例の一部を改正する条例
県が水道用水単価を引き下げることから、町水道使用料金の引き下げを行う。

「工事委託契約の締結について」の議決の一部変更

工事費の精算により、契約金額を減額し、1億2,247万2,216円とする。

町道路線の廃止

町道路線の認定

御経塚4丁目地内における開発行為に伴い町道の3路線を廃止して、新設される3路線を町道として認定する。

白山石川広域事務組合規約の変更

白山石川広域事務組合事務所の新築移転に伴い規約を変更する。

請負契約の締結

町文化会館改修工事（建築工事）を、2億2,575万円で兼六・河合・西尾特定建設工事共同企業体と契約する。

町文化会館改修工事（電気設備工事）を、3億2,214万円で成瀬・柴特定建設工事共同企業体と契約する。

町文化会館改修工事（空調調和設備工事）を、1億5,960万円で行う。

菱機・みなみ特定建設工事共同企業体と契約する。

可決された議会議案

・子ども医療費窓口負担に関する意見書

一般質問

町政全般にわたり、村本、大東、亀田、野村、早川、川、岩見、山下議員の8名から一般質問が行われました。
質問者と質問、答弁の要旨は次のとおりです。（発言順）

市民憲章を新たに制定するのか



村本 道治 議員

Q 市制施行へ向けて住民意識調査や町長ふれあいミーティングの結果を公開しては。新市の名称として、表記は漢字の「野々市市」が妥当であると発表されたが、我が国固有の文字である仮名も魅力ある表記の文字であるので、「ののいち」表記も、大いに奨励してはどうか。また4地区5校下など、行政指導により解決にあたる問題が多々あるのでは。市制に向けての行政サービスには何があるか。どのように充実するか。

A 住民意識調査は広報7月号に報告書の概要を掲載し、町ホームページには報告書の全文を掲載している。また、報告書自体は町

・教育予算の拡充を求める意見書

・保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書

・選択的夫婦別姓の導入に反対する意見書

図書館、市制準備室で閲覧できるよう準備している。新市の表記であるが、野々市の文化、伝統と地名の継続性から漢字表記の「野々市」を使用することが地域の発展に結びつくと考え、普段の書き方まで漢字にこだわる必要はないと思っている。地区と校下の問題に関しては、町民意識調査によると、公民館の配置を地区制にする意見と校下制にする意見とで差があまりないので、引き続き地域の声を聞き、調査研究していきたい。市制に向けての行政サービスについては、社会福祉事務所、福祉センター、老人福祉センターの設置により生活保護、老人福祉などに関する業務を市で行うことになる。

Q 市民憲章を新たに制定するの
か。「理念を継承する」とい
う所信表明があったが前文はゆるや
かな検討を要すると思う。町以上の
独自の公共サービスが期待できる機
構・組織改革の方針を示しては。強
い「経済、財政、社会保障」を掲げ
た菅政権ならびに谷本知事に何を望
むか。

A 市民憲章に関しては、「野々
市町」を「野々市市」に改め
るなど文字の変更を行い、基本的
に今の町民憲章を市民憲章に引き継
いでいきたい。機構・組織改革につ
いては、平成23年度当初に必要な機
構、人員配置を整備していく方針で
ある。現政権、谷本知事に望むこと
についてであるが、現政権には地方
分権を進めていく上でも、地方財源

の確保に努めていただきたいとい
うこと、谷本知事には、基礎自治体で
ある市、町の立場を理解し、国との
強力なパイプ役になることを望む。

Q 水道ビジョン、次世代育成対
策行動計画、食育推進、健康
増進計画の町民への周知徹底を図っ
ては。町の女性の平均寿命は全国で
18位など、誇れることは多くある。
町内外に周知しては。

A 各計画については、町ホーム
ページに掲載、または掲載予
定である。計画書は発行部数が限ら
れているので、関係機関や役場窓口
で閲覧できるようにしたい。また、
各計画に掲載してある事業を実施す
る際には、事業内容の周知、実施状
況について、町の広報やホームペー
ジに掲載を行っていきたい。



予防できる子宮頸がんの最新状況

大東 和美 議員

Q 女性特有のがんについてのア
ンケート調査を行った。20代
以上の女性、2,916人から回答
を得た。中でも20代の女性では、子
宮頸がんについて知らない人が9割
以上だったことから、啓発事業の早
急な対応が課題であることを痛感し
た。そこで、子宮頸がんの最新状況
と、自治体格差は解消できるのか問

う。例えば、検診の状況では、細胞
診とウイルス検査を併用すると、精
度も高く、受診者も体の負担が少な
い。また経費も削減となれば、当町
でも取り入れてはどうか。検診の環
境も、もっと受診しやすいように改
善することはできないか。ヒトパピ
ローマウイルスが原因で、唯一予防
できるがんであることを、学校教育

現場で教えることができないか。若
い世代に検診の必要性を伝えるた
め、成人式などで啓発できないか。
最後に12歳女児への予防接種を公費
助成で行う準備はできないか問う。

A 子宮頸がん検診は2年に一
度、20歳以上を対象に実施し
ている。国の女性特有がん検診無
料クーポン事業の対象者は、前年に
受診した人でも受診してもらって
いる。子宮頸がん検診とヒトパピロー
マウイルス検査の併用は金沢市が取
り組んでいるが、子宮頸がん検診に
あわせて細胞を取り、検診で判定が
困難な場合だけ検査を実施するとい



町のゆめ、市のみらいに希望を

亀田 義裕 議員

Q 我が町野々市も県の推計人口
で5万1,000人を超え、
市制実現が近くなり、市に移行する
ことへの「ゆめ」と「不安」が交差
している。今こそ住民に夢と希望を
持つてもらうことが必要である。幸
いにも、我が町には御経塚遺跡や末
松廃寺などの歴史的遺産があるの
で、市制移行記念として周辺整備を
お願いしたい。また、本町通りの無
電柱化工事もその昔は北国街道とし
て栄えた所であり、喜多家や水毛生
家、布市神社、照台寺などの観光資

源が多くある。この文化遺産を市制
移行記念事業として再整備すること
で「にぎわいの創出」ができ、住民
が夢と希望を持つ誇れる市になるの
ではないか。

A 末松廃寺は国の史跡に指定さ
れており、再整備には国、県
との十分な協議が必要である。現在、
担当レベルでその方策や実現性につ
いて働きかけているが、新たな整備
計画の立案は、有識者を交えた整備
委員会などで十分に検討する必要が
あると考える。また本町通りについ

ては、その文化遺産を紹介する取り組みとして、当町を訪れた人が歴史街道として体感できるように、「のいち歴史探訪」ガイドブックを平成14年に刊行した。今後は地域振興の一環として実施している、のの



県水送水管の耐震化事業について

野村 満 議員

Q 県水供給単価が20円値下げされ、それを受けて町の一般超過料金を1㎡あたり3円値下げしようとしているが、町の水道事業経営に支障は出ないのか。県は新規に送水管を二系統とする工事を計画しているが、この工事の財源として新たに町の負担が発生しないのか。

A 県水道企業課によると、県用 water 供給事業の経営状況は平成21年度から単年度黒字化となり、累積収支についても近年中には黒字になる見通しであり、水道用水の単価を20円引き下げても耐震化事業への影響はなく、受水市町には負担がないということである。町の水道使用料金の引き下げについては、受水単価の引き下げ影響を考慮し、その範囲内で値下げをしている。今後も水道企業会計の健全運営に努めていきたい。

ち「里まち」ガイド養成事業と連携し、今年度中の完成を目指す本町通り整備事業とあわせ、旧北国街道の風情が堪能できるような環境を整備していきたい。

水田農家戸別所得補償モデル対策について

水田農家戸別所得補償モデル対策について

Q この制度によって町の米生産農家が引き続き米を作っているのか。また、高齢化の進む農業に後継者が見込めるのか。

A 戸別所得補償モデル対策事業は、食料自給率の向上を図り、水田農業が継続できる環境を整えることを目的としている。従来の米生産調整も継続して実施されるが、水田を有効活用し、転作作物の作付けを実施することで食料自給率の向上を図っていると考えている。農業の後継者問題であるが、当町では後継者育成の観点から農業に意欲のある若者でつくる農協後継者グループに対し、助成を行っている。今後も農協、農業関連団体と連携し、情報提供、新規就農者の支援に努めていきたい。

新型インフルエンザ対策から学んだことについて

新型インフルエンザ対策から学んだことについて

Q 口蹄疫の拡大状況やその処理の報道から、ウィルスなどのように目には見えないが、ワクチンの接種によって予防が可能なものに対する町の危機管理対策は。

A 今後の感染症対策については、今回策定した新型インフ



地域コミュニティの場の充実について

早川 彰一 議員

Q 当町は人口も増える一方、生活様態の変化から地域コミュニティの機能が損なわれてきていると感じる。町内会では自警団を組織して、初期消火や災害に備えたり、公園清掃や防虫作業、登下校時の見守りなど積極的に活動しているところも多くある。地域住民の交流の場としてある集会所や公民館を地域コミュニティの場として、もっと活用できないか。例えば、「いち」の始

まりの物々交換の場、災害時の避難、集会所として一番身近な拠点と考える。集会所を保有している町内会では、維持管理の苦労もあると聞く。建物の老朽化、トイレや台所の改修、空調整備などに対する支援はできないか。また町として防災のための用

ルエンザ対策行動計画に基づき対応していきたい。しかし、感染症対策は町だけで対応できるものではないので、今後とも国や県の動向を踏まえ、連携協力しながら、健康被害を可能な限り最小限度にとどめるよう、健康危機管理体制の強化に努めたい。

具や、緊急時の備品の常置場所としての役割を担えるようにしてはどうか。

A 県営団地を含めて35町内会で集会所が整備されている。各集会所の建築時期は違うが、築20年以上のものが多く、集会所の新築、改修には、県・町で補助制度を設けており、建設費の2分の1を町と県で補助することになっている。修繕については、補助制度がないので、軽微なものについては各町内会で修繕費を積み立て対応していると聞いている。数年後には多くの集会所で大規模改修することが予想されるので、修繕も補助対象となるよう県に要望していきたい。集会所は地域コミュニティの拠点であり、町内会、

子ども会の会合、高齢者の健康教室、地域行事の打合せ、防災防犯対策など多種多様なことに利用され、住民相互のコミュニティの醸成、地域連帯意識の高揚につながっていると感じているので、今後もさらなる充実を図っていきたい。

Q 一般会計補正で臨時雇用対策費2千万円を計上しているが、野々市の発展につながる事業を望む。

A 町のキャラクター「のっティ」を活用した地域振興の取り組み



委員選考基準に公正透明性を強く求める

川 哲郎 議員

Q 当町に限らず、大きな事業を行う場合、外部審査会や外部委員会などが設けられる。そこで行われる答申は重要なもので、その委員の立場にある者に託された責務は極めて重い。野々市小学校の建て替えに際し「野々市小学校改築検討協議会」が行われたが、不適切だと思われる立場の者が委員に選出されていたという事実がみられた。野々市小学校の改築事業には「PFI方式」が採用されているが、そのアドバイザー契約をしている会社国交省の天下り先機関の一つとされている。「PFI方式」を採用するかと

み、地域資源を活用した市（いち）の企画の取り組みの2つをテーマとした地域振興策を民間から募集する事業を行う。7月以降に事業案の募集を開始し、提案事業選定後に業者に委託、失業者の雇用につなげたい。いずれも「地域振興による地域活性化」をテーマに募集するものであり、民間の自由なアイデアを生かしたユニークな事業の提案があるよう期待している。

いう会議において、現役の国交省の職員が選出されていた。公平性・公正性・透明性の観点から考え、委員の選出をすべきなのではないのか。選考基準が、町民から疑問・疑念を持たれるようなものであってはならない。審議会や委員会の設置時ににおける委員の選考・審査基準のあり方と現状、今回の問題提起に対する町の考え、今後の対応について問う。

A 各種委員会や審査会の設置の際には、法令や条例の定めにより委員を組織している。また、法令や条例などの定めのない委員会や審査会においてはその都度設置要綱

を定め、所管事務、組織、会議の方法などを定め運用している。野々市小学校改築検討協議会は、野々市小学校建築事業に当たり、学校の基本計画策定などのために設置したものであり、地域、教育関係団体の代表者、知識経験者、小・中学校長、委員会事務局職員の12人の組織である。委員として最もふさわしい人を



総合計画の財源的裏づけを示せ

岩見 博 議員

Q 夕張市の財政破綻は、国・県・市は分かっている。市民には破綻にいたるまで市財政の実態が知らされていなかったことにあると思う。私たちはこれを教訓とすべきだ。町の次期総合計画で、町民が検証できる財政計画を示す考えは。

A 総合計画策定では、事業着手までの過程や施策の目標を明確にし、住民が理解しやすいシステムの構築を進めるとともに、納税や受益者負担に対する住民意識を高めることにより財源の確保に努め、地方債残高の抑制、基金の有効活用、有利な各種財政援助制度を活用し、安定した財政運営や財政規律の目標を定めることが重要である。しかし、多様な行政ニーズに対応する経費の増大や、制度改革、景気の悪化など

選考し、平成18年7月に教育委員会が委嘱した。平成18年12月には検討結果の報告を受け、これに基づき実施方針、要求水準を定めた。協議会の結果は町ホームページで公開している。委員会や審査会などの委員の選任は、今後とも公平、公正、透明性を保ち、町民の意思を的確に反映していきたい。

により、財政環境の現状は不安定であるので、10年間の正確な財政見通しを立てることは難しい。毎年予算編成時に財政見通しを立てていくが、今後は現行制度を基準とし、3年から5年の財政見通しを作成し、毎年見直すことを検討したい。

国民健康保険税の引き下げを

Q 収入に比べて保険税負担が重く、保険税を払いたくても払えない世帯が増加している。限度額63万円への引き上げを見送り、一般会計からの繰り入れ、負担能力に応じた税に比重を移し、保険税の一世帯1万円引き下げを求める。

A 仮に保険税の応益割分のうち個々の加入者に係る均等割を1万円引き下げると、7,400万

円程度の財源が不足する。これを応能割分の所得割の増額で補てんすると所得割率を1%引き上げる必要がある。1人世帯を例にあげると、年間133万3,000円より所得の多い世帯では増税となることであり、多くの町民の保険税額が増額となるものである。不足する財源を一般会計からの繰り入れで対応することについてであるが、一般会計には他の保険制度加入者の税金も含まれており、受益者負担の公平性という観点から、納税者の理解を得ることは難しいと考える。

海兵隊の小松基地への訓練移転に反対を

Q 普天間基地の辺野古移設と、自衛隊基地への訓練移転もあるとした日米合意に、沖縄県民の激

しい怒りが沸き起こっている。沖縄県民の思いをどう受け止めているか。海兵隊の訓練移転は小松市民の問題ではない。訓練移転で爆音被害の拡大と米軍兵士による犯罪、事故への不安を思うと、町民の声として米海兵隊の小松基地への訓練移転に反対を。

A 普天間基地移設、米軍基地問題、ひいては我が国の防衛政策及び外交政策に関して、日本の安全、極東地域の平和、人類の恒久平和を念頭に、国政の場において真剣に議論し、政策に結びつけて欲しいと強く思っている。小松基地への訓練移転反対について、訓練は地元自治体との協定により行われていると聞いているが、これも国政の場において真摯に議論して欲しいと思っている。

市制移行の準備には万全の対策を

山下 志津枝 議員

Q この秋に実施される国勢調査で、人口が5万人を超えること

とが予想され、平成23年度後半にも、市制移行が実現する。関係機関との連携も含め、多岐にわたる準備の状況はどうか。また、北陸新幹線の開業までの開業を控える、平成24年度からの十力年計画「次期総合計画」

にどう反映させるのか。

A 市制への準備状況であるが、「野々市町を野々市市とする協議書」の素案の作成がおおむね完了し、これをもとに県地方課と事務レベルの協議を開始した。また、昨年実施した事務事業影響度調査を補完する第2次事務事業影響度調査を

実施、当町で執行する事務事業の洗い出しを行っている。次期総合計画については、策定審議会を中心に基本構想部分の策定を行っているが、現在の総合計画21からの継続性や施策の成果を踏まえ、野々市の個性や独自性を明確に打ち出すことができる計画としたい。

Q 市制への移行に伴って、町民に直接かわかる、身近なことがらについて、どのように周知していくのか。

A 市制を施行する際に、住民生活に直接影響すると思われる運転免許証、土地登記簿等の住所変更などの手続きがどの程度あるか把握するための調査を実施し、現在取りまとめ中であるが、この調査結果を市制移行の前にチラシなどを全戸配布することにより、すべての住民に周知したい。

Q 市制移行の条件となる10月の国勢調査は、大変注目されている。実施体制には、万全を期していただきたい。

A 町内会に依頼する調査員のほかに、127人の職員を指導員、調査員にあて、徹底した調査を実施したい。また、町内に多数あるアパート、マンションの管理会社への協力依頼、金沢工業大学、県立大学に通学する学生にも調査に協力し

てもらえるよう各学校に周知を依頼する予定である。国勢調査実施本部を中心として、職員一丸となり調査を行いたい。

Q 本町には若い世帯が多く、市制の移行をきっかけに、子育て充実の都市を目指すべきと考えられている。「子どもたちの笑い声が聞けるまち」を目標に、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりに力を注ぐべきではないか。子育てのサポート、育児の負担軽減など、子育て支援の充実について、どのように考えるか。

A 町次世代育成支援対策行動計画の後期計画として、子ども活き生きプラン2010を策定し、子育て支援ニーズ調査に基づき施策の推進を図っている。具体的には、子育て支援センター菅原に専任職員を配置してのファミリーサポート事業、ふじひら児童館の開館、平成23年度に予定している北西部土地画整理事業区域内の児童館の建設である。また、保育の充実のため、和光保育園の整備、北西部土地画整理事業区域内の保育園整備、つばき保育園の改修を予定している。今後も子育て支援環境の充実に積極的に取り組んでいきたい。

議会だより

教育福祉常任委員会行政視察報告

委員長 早川 彰一

5月18日から20日にかけて福岡県太宰府市の九州国立博物館、北九州市の介護付有料老人ホーム・グループホームおよび大分県豊後高田市では「学びの21世紀塾」について行政視察を行いました。

大宰府市

「九州国立博物館」

九州国立博物館は、東京、奈良、京都に次ぐ4番目の国立博物館として、平成17年に開館しました。外観は、壁面周辺の緑が映るガラス張りとなっています。

博物館の運営にあたっては、日本の文化は、近代以前は主にアジア諸地域との交流によって築かれてきたという歴史認識を基本理念としています。

そして、訪れた人にはもっと歴史や文化に親しみ、楽しんでほしいという目的を持ち、展示やイベントなどを行っています。

1階は、音楽や踊りを通してアジアの文化に親しめる遊び・学びの体験ができるエリア。2階は、文化財保護と収蔵を目的にしたスペース。3階は、特別展示室となっており、随

時特別展を開催しています。4階の常設展示場は、時代ごとにテーマが

分かれており、旧石器時代から開国に至るまでの日本文化の形成についてアジアとの交流を含め展示されています。

また、地域・市民とともに歩む博物館を目指し、ボランティアが解説や館内案内、資料整理などを行っています。

北九州市

「介護付有料老人ホーム」

介護付有料老人ホーム「ひびき」は、平成17年の開設で、60歳以上の要介護の人が27人入居しています。

運営にあたっては、入所者の人格とプライバシーを尊重し、在宅支援に力を注ぎ、地域密着、多機能型（泊れる、通える、住める、いつでも来てくれる）の福祉拠点を目指しています。

高齢化が進展する中、施設を社会資源として認めてもらうためにも、地域密着型の運営が必要であるとのことでした。

将来的には、社会福祉法人として地域の交流スペースを開設する予定で、ボランティアによる小学生の学習支援や高齢者の買い物支援も検討しています。

地域との協働を進めるため、地区の6自治会長に社会福祉法人の評議員に就いてもらっており、今後も自治会と協力しながら地域密着型の施設運営を展開していく予定です。

豊後高田市

「学びの21世紀塾」

豊後高田市は、平成17年に1市2町が合併してできた人口約2.5万人、面積206.64km²の市です。

平成14年度に教育のまちづくりの一環として「学びの21世紀塾」を開塾しました。当時は学校完全5日制が始まる時期であり、役所が塾を運営することに賛否両論がありましたが、市長の力強い後押しのもと教育のまちづくりを進めてきました。

「いきいき土曜日事業」では、幼稚園児・小学生・中学生を対象に寺子屋講座として、英会話から数学、国語、そろばん、算数、合唱までの6種類の講座を開いています。

また、パソコン講座や元教員の指導による、中学1年生の勉強のつまづき解消。夏休み・冬休みには、中学3年生を対象とした学習。退職校長会の協力による、小学4年生以上を対象とした学習支援。市直営のケーブルテレビでは、現職教師による高校入試に備えた講座を放送しています。

「わくわく体験事業」として、地域の方の協力による料理教室や工芸品づくりなど、子どもたちが日ごろ体験することができないようなことを学習しています。

「のびのび放課後活動事業」として、スポーツ少年団に対しても、活動推進費の支給や市ホームページでの団体紹介などを行っています。

このような取り組みの結果、昨年の大分県の学力調査では、下から2番目だった成績がトップとなったことで全国的にも注目されています。

以上、今回の視察の成果を今後の議会活動に反映させていきたいと考えております。





第22回

町社会福祉大会

7月3日(土)、文化会館フォルテで町社会福祉協議会による社会福祉大会が行われました。式典後、松任警察署の松岡正人氏による交通安全教室が行われました。また、女優、小山明子氏による「二人三脚で乗り越えた介護の日々」今日も二人で」と題した記念講演も行われました。

式典では、福祉に貢献された人たちが表彰されました。(敬称略)

【民生委員児童委員】佐々木保子

【社会福祉施設職員】吉原京子 中

村照美 小西節子 竹内薫 水本ふ

み子 掛上まり子 帶山香里 大浜

佳美 坂井亜紀子 山田春奈 松崎

藍子 渡辺香織

ののいちっ子の夢が跳び上がる トランポリン世界大会の出場選手激励会



長尾光喜さん(野々市中1年)が、4月に山形県上山市で行われた世界大会選考会でシンクロの部上位5チームに見事入り、6

月29日(火)から静岡県掛川市で行われた2010インド・パシフィックトランポリン競技大会に出場しました。

6月21日(月)に行われた激励会で、村上教育長から応援の言葉をかけられた長尾さんは、「せっかく出場できた世界大会なので、悔いの残らないようがんばりたい」と決意をのべました。長尾さんは4歳の時、ちびっ子トランポリン教室に参加したことをきっかけに、町少年少女トランポリンクラブに所属しながら、練習を積み上げてきました。指導者の松岡さんは、「町のクラブで一から教えてきた子なので本当にうれしい」と本人以上に喜んでいました。



【社会福祉活動者】石田聖悟 目名
進 堀米久子 西川美子 釜節子
鍋島静雄 金場沙織 木津美里
【感謝状授与】勝郷外史

入札結果

1,000万円以上(税込み) 6月分

事業名	予定価格	落札価格	落札者
公共下水道事業 道路舗装復旧工事 二日市第二処理分区 第5工区	34,440,000	32,340,000	北川ヒューテック(株)
公共下水道事業 污水管布設工事 押越処理分区 第36-2工区	46,410,000	30,912,000	津村土建(株)
公共下水道事業 污水管布設工事 二日市第一処理分区 第16工区	36,960,000	23,919,000	津村土建(株)
本町通りくらしのみちゾーン整備事業 道路改良工事 第4工区	15,435,000	13,860,000	(株)升方工務店
本町通りくらしのみちゾーン整備事業 道路改良工事 第5工区	27,825,000	26,250,000	拓土建設(株)
野々市町北西部土地区画整理事業 区画街路築造工事 第72工区	19,320,000	17,325,000	津村土建(株)
野々市町北西部土地区画整理事業 区画街路築造工事 第73工区	17,115,000	13,839,000	(有)新高工建
公共下水道事業 道路復旧工事 藤平田第一処理分区 第3工区	18,900,000	17,745,000	(株)升方工務店
公共下水道事業 道路復旧工事 藤平田第一処理分区 第4工区	12,810,000	12,075,000	(株)野々市工建
公共下水道事業 道路復旧工事 新庄第一処理分区 第19工区	12,915,000	12,075,000	(株)河合組
公共下水道事業 污水管布設工事 二日市第二処理分区 第27工区	23,310,000	22,050,000	(株)日豊技研
野々市町文化会館改修工事(外構工事)	25,200,000	22,050,000	(有)柿本建設
22-6 国道157号電線共同溝に伴う配水管布設工事 第1工区	14,490,000	13,597,500	石川工業
野々市町文化会館改修工事(給排水衛生設備工事)	28,140,000	25,830,000	アムズ(株)

第6回 白山野々市消防訓練大会

6月27日(日)、白山市の松任グリーンパークで消防訓練大会が開かれ、白山市と野々市町の消防団27分団、約640人が参加しました。競技が始まるころには、強い日差しが照りつけ真夏並みの暑さになりましたが、熱のこもった俊敏かつ正確な消火技術が見られました。その中、第二分団はポンプ車操法で2位、見事総合優勝をかざりました。また、消防団活動に尽力された団体・個人が表彰されました。町内の受賞者は、次のとおりです(敬称略)。

【県知事表彰】 ■銀盃を授与する表彰 小堀要一 宮岸忠司 ■配偶者等感謝状 新座啓子 【県消防協会会長表彰】 ■功労章 越野昇 ■功績章 藤島敏雄 【白山野々市消防連合会長表彰】 ■永年勤続表彰 伊藤正浩 竹中重 山本俊宏 藤波国隆 紙子和男 ■退職役員感謝状 宮崎嘉裕



第16回 町自警団小型ポンプ操法大会

7月11日(日)、中央公園運動場で、町内9つの自警団が参加し、自警団小型ポンプ操法大会が行われました。

各自警団は、この日のために厳しい練習を重ねてきました。結果は、優勝が押野自警団、準優勝が栗田自警隊、第3位が堀内自警団でした。

また、退職自警団員へ感謝状が贈られました(敬称略)。

■栗田自警隊 杉本克次 田中繁 甘粕公士 新明宏

議会活動

6月16日～7月15日

6月

18日 定例会(一般質問)

22日 総務常任委員会

23日 産業建設常任委員会

25日 定例会(討論・採決)

30日 白山石川広域事務組合議会臨時会

2日 加賀地区町議会連絡会研修会

7月

2日 加賀地区町議会連絡会研修会

ご寄付

ありがとうございます

町福祉基金へ

▽野々市リフレッシュ様から

2万5,650円

▽マリーゴールド様から

2万1,753円

先月号の10ページで「富樫略史音頭」の歌詞に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

【誤】未熟ながらも拍手をとりて

↓【正】未熟ながらも拍手をとりて

【誤】是ら智識に道をば聞きて

↓【正】是ら智識に道をば聞きて

市制について考えてみよう2

国勢調査

国勢調査は、我が国に住むすべての人を対象とした国の最も基本的な調査で、国内の人口や世帯の状況を明らかにするものです。その結果は、行政だけではなく、学術、教育、経済活動など各方面で基礎データとして広く利用されます。

国勢調査は5年ごとに行われ、その結果は、民主主義の基盤を成す統計情報として、非常に重要な役割を担っています。今年は、国勢調査を実施する年にあたり、10月1日を基準日として全国一斉に調査が行われます。

野々市町においては、市となるための要件である「人口5万人を有すること」を確認できる機会であり、人口5万人を達成することで、市となるための具体的な準備に着手することができるようになります。

正確な調査を実施するためにも、皆様のご回答をお願いします。



地域サロンに行ってみよう

地域の高齢者が住み慣れた場所で、気軽に参加できるのが「地域サロン」です。

そんな町内の「地域サロン」を6月号より隔月で紹介しています。今回は第2弾として「住吉町高齢部むつみ会おたっしやサロン」「あやめ会おたっしやサロン」を紹介します！



住吉町高齢部むつみ会 おたっしやサロン

現在のサロンの参加人数は

15～20人

サロンの特徴は

いつでも気軽に参加でき、体を動かしながら笑って過ごしています。

また、季節ならではの楽しみも取り入れて和やかな時間を過ごしています。

参加してよかったことは

地域の皆さん同士のふれあい。

親睦を深められること。

町民へのメッセージ

健康であることの幸せを誇りながら「いつまでも健康でいたい」と願いながらサロンに通っています。男女問わず気軽に参加してください！

問い合わせ 地域包括支援センター（役場1階）
☎ 227 - 6067



活動場所 青少年センター

活動日時 毎月第1、第3木曜日
午後2時～4時ごろ

対象者 住吉町高齢部 60歳～

問い合わせ

山村（世話役） 248-3508

山森（世話役） 248-4274

あやめ会おたっしやサロン

現在のサロンの参加人数は

約13人

サロンの特徴は

「いきいきクラブ体操」というビデオを見ながら体操したり、脳トレニングになる指体操をしています。もちろん、ゴム体操もやって

ます。地域ぐるみの活動を考えて行っています。

参加してよかったことは

どんな人があやめ地区に住んでいるかが分かり良かったです。地域住民がよりいっそう仲良くなりました。

町民へのメッセージ

自分の住んでいる地域の人と出会える良い機会です。みなさんの地域でもやってみませんか？

活動場所 あやめ会館

活動日時 毎週水曜日午前10時～

対象者 あやめ町会の住民

問い合わせ

大鍋（世話役） 240-0223



カメラあちこち

まちの話題、あんなこと、こんなこと。



ステージ上で演奏者を囲むように作られた客席。肌で音楽を感じられます。



ホールで楽しむ贅沢なライブハウス感覚

フォルテジャズライブ ステージオンステージ

6月26日(土)、文化会館フォルテ大ホールでジャズライブが開かれました。今回は、来場者のすぐ目の前で演奏するライブハウスのような演出をしたいと、客席をステージ上に設けました。演奏者も来場者もステージにあがり、ホールの客席には誰もいないという、今まで見たことがない不思議な雰囲気の中、スモークによる照明の演出効果で舞台上はライブハウスそのものでした。

ライブでは、ジャズバンド2組が出演し、「Fly Me to the Moon」などジャズのスタンダードを演奏しました。訪れた60人の観客は、目の前で奏でられる迫力ある演奏に聴き入っていました。

恒例となった、日本とアメリカのジャズ界のスターが一同に会する「Big Apple in Nonoichi」は、今年は会場を金沢工業大学に移し、11月27・28日に開催の予定です。ジャズが響き渡る町・野々市は今年も熱い！



子どものSOS見逃さないで！

救急救命のお話し会

6月17日(木)に子育て支援センター菅原で、野々市消防署職員による「救急救命のお話し会」が開催され、14組の親子が参加しました。会では、子どもの特徴、異変への対処法、特徴的な事故、AEDの使い方などが説明されました。

「子どもは大人を小さくしたものではない。大人ほど意思表示ができないので、注意深くしぐさを見てください」と講師が話すと、母親たちはメモを取るなどして真剣に聞き入っていました。また、「何よりもすぐ救急車を呼んでください」と、迅速な通報の大切さも呼びかけました。

大人も子どももみんなできれいに

町ぐるみ美化清掃

7月4日(日)、“ののいちっ子を育てる”町民会議が主催する子どもと大人の町ぐるみ美化清掃が行われました。各町内会単位で、公園や道路の清掃が行われ、子どもと大人が交流しながら町をきれいにしました。

当日はあいにくの天気で、延期した町内会も多かったようですが、雨のなか実施した町内会では、傘をさしたり、かっぱを着たりして、草むしりやゴミ拾いに精を出していました。中には、「今年、小学校に入学したから、がんばって参加した」という“りくつな(感心な)子”もいました。



子どもが自分のことを大好きになるために

町保育士会「子育て講座」

7月6日(火)、町の保育士会が「子どもの世界からいじめをなくしたい」と願い子育て講座を開催しました。文化会館フォルテの小ホールは、約300人の保護者や保育園、民生関係者で埋まりました。

講師は、福井県鯖江市で先生をしている岩堀美雪氏。自分のいいところを認めて自分のことを大好きでいてほしいと願って、10年前から小学校で自己肯定感の教育実践を積み重ねてきました。自分を大好きになることで、相手を認めることができ、いじめが少なくなるとのこと。保護者の子育てや親子の関係を見直すいい機会となりました。



町でも白熱！囲碁のタイトル戦

第35期碁聖戦 五番勝負第2局

プロ囲碁の7大タイトルの一つ「碁聖」。その優勝者を決める碁聖戦の第2局が、7月9日(金)、文化会館フォルテで行われました。対局は、4連覇中の張栩碁聖に坂井秀至七段が挑戦するもので、仙台市で行われた第1局では張碁聖が勝ち星をあげているだけに、坂井七段にとって負けられない1局となりました。対局は、終盤まで張碁聖がリードを保てていましたが、坂井七段が最後に逆転し、タイトル戦初勝利を挙げました。

午後から行われた大盤解説は、町内外の囲碁ファンでにぎわっていました。



自然のまま、ありのまま、息をする

地域デビュー応援講座①「坐禅体験」

新盆を一週間後に控えた7月10日(土)、野々市公民館の地域デビュー応援講座の第一回目が開かれました。今回は、金沢市の大乗寺で座禅を体験しました。

25人の参加者は「禅は、心の働きを休め、何事にもとらわれない無の心で行います」と説明をうけ、15分間の座禅に挑みました。参加者のうち子育て中の女性は、「いつも時間に追われているので、心が落ち着いた癒しのひと時が得られてよかったです」と笑顔で話していました。



みんなのひろば

掲載ご希望の方は…広報情報課 (☎227-6056)

かがやくひとみ

命をありがとう！

エンジェル保育園

エンジェル保育園の年長児は今年、米作りに挑戦しています。もみを水につけて芽をださせ土に移し苗を育て、先日やっとマイペットボトル田んぼを作って田植えをしました。もみの段階から毎日水やりをして、一週間ごとに観察図をつけています。

もみを土に移し、苗を大きく育てるのに時間がかかっていた時、「お米って、育てるの大変なんだね」と言い合う子どもたち。また、ペットボトルの苗が生長し始めると、目をキラキラさせながら「少し大きくなったね」「緑が濃くなってきた」などと歓び合う姿が見られるようになりました。



6月に行われた食育推進事業の研修では、もみすり体験もしました。皿の中の米を少しずつ機械に入れ、ハンドルを手でぐるぐる回して、もみすりをしました。手作業でのもみすり体験を夢中でやっていた子どもたちに感想を聞いてみると「楽しかった」という意見のほかに「大変だった」という声も。食べ物を育てる大変さを知ったようです。

また、林農産の社長さんの「食べることは命をいただくこと」という話も相まって、その後の給食では子どもたち自身から「命をありがとう。いただきます、ごちそうさま」と言っていました。食べ物の大切さ、ありがたさを実感し、行動に表すようになりました。



これからも、子どもたちの心に響くような食育体験を通して、感謝の心や責任感、達成感を培い、心の豊かさを育む食育活動を未来に繋げていきたいと思っています。

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集中

フューネラル倶楽部
JAのいちコスモスの会

JA指定ホール

フューネラルホール 天祥閣

野々市町矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル

0120-800-448

URL <http://www.tensyoukaku.co.jp>

スピード
給付の 県民共済



こども型

総合保障型

熟年型

新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は

☎0120-63-5011

☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107

共済取扱団体/石川県認可 石川県民共済生活協同組合
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら

石川県民共済

●携帯電話からはこちら



野々市町出身
米林宏昌監督 初作品

スタジオジブリ最新作

ワーナー・マイカル御経塚にて上映中！
御経塚サティ2階 お問い合わせ：076-269-0740

広告欄



ケーキ屋さんになりたい

小林 愛佳さん
御園小学校5年

わたしの夢

ぼくの夢



ウルトラマンになりたい

山城 寿哉くん
富陽小学校5年

オススめの本

● 今月のおはなし会

と き 8月14日(土)、28日(土)

11:00 から

ところ 児童図書コーナー

楽しい絵本や
紙芝居の
読み聞かせです。
誰でも自由に
参加できます。

● 子ども向け

『こわーい はなし』

せな けいこ／作・絵 すずき出版



ゆき雪のふる日、うさぎが山でおばけに出会った。
家に帰って、そのことを話したらうわさはどんどん大げさに・・・
読めばゾクゾクとして、少しは涼しくなるかも!?

● 今月の展示図書

テーマ 『ピカピカ』

※期間中の展示図書の貸し出しはできませんので、予約をお願いします

● 大人向け

『気軽でかんたん! はじめてのフラ』

マリア ニーノ／著 講談社



古代よりフラは、自然の恵みへの感謝を表すポディランゲージだった。その優雅な踊りは、日本でも大人気。まずは衣装を選んで、基本の動きをマスターしたら、名曲に合わせて踊ってみよう。

町立図書館

野々市町本町 2-14-6 (☎ 248-8099)

開館時間 10:00 ~ 19:00

(土日は 17:00 まで)

休館日 毎週月・祝日

図書館お役立ち情報：大型絵本・紙芝居は大勢の人に読み聞かせるのに最適。ボランティア、子ども会活動などにお役立てください。

ねんりんピック 2010



→「選手の皆さん、がんばってください。応援しています！」と心温まるメッセージ

60歳以上の高齢者を中心に、文化・スポーツで交流を深める「全国健康福祉祭」(愛称・ねんりんピック)。今年は石川県が会場で、町でも10月10日(日)、11日(月)の2日間、スポーツランドで水泳交流大会が行われます。そのPRとして、7月2日(金)、富陽小学校に、マスコミキャラクターの「ゆーりん」が訪れました。ゆーりんは、6年生約120人に、大会の説明をした後、全国から訪れる選手へのメッセージカード作りをお願いしました。



のっティ乗車100万人突破記念

日頃より、町コミュニティバス『のっティ』を利用いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、6月22日(火)に、のっティの乗車数が100万人を突破しました。

そこで、普段から利用されている皆さんへの感謝と、更なる利用者増への期待を込めて、『のっティ乗車100万人突破記念』として2つのイベントを実施します。

これまでののっティを利用したことのない人も、この機会にぜひ乗車していただき、公共交通の便利さを体験し、車窓から眺める町の風景を楽しんでください。

※乗車定員により乗車できない場合は、ご容赦願います

◆第1弾 『のっティ無料乗車デー』開催

【日時】 8月14日(出始発から

15日(日)終発まで2日間

※ののいちバス(株)が、先着順で記念品をお渡しします。シャトルバスは対象外です

問い合わせ

都市計画担当 ☎ 227 - 6091

ののいちバス(株) ☎ 246 - 7311

◆第2弾『のっティチョコQ販売』開始

9月9日(木)からオリジナルチョコQの販売を開始します(Q月Q日はチョコQの日)。100万人乗車に貢献した初期型車両のチョコQを、3色セットで限定4,000セット販売します(1色毎の単品売りはなし)。

【価格】 1セット2,000円(一人3セットまで)

【販売場所】 情報交流館カメラ1階窓口(予約販売なし)

【販売時間】 9:00 ~ 22:00 (第2・4水曜日は休館日)

※1日の販売数は1,000セットまで ※商品が無くなり次第、販売終了

問い合わせ 情報交流館カメラ ☎ 227 - 6200

リレー方式で町民の方々を紹介しています

“いきいき” ののいち 人 ⁵¹



子どもたちへ
人の気持ちが分かる子に
なってほしい

中村 幸恵さん／藤平田1丁目

【左から一さん、寧々ちゃん、萌々ちゃん、莉々ちゃん】

野々市町で暮らしてどうですか？

野々市に住んで3年半ぐらい経ちました。以前は田んぼが多かったけど、近くにいろんなお店ができて大分印象が変わりましたし、便利になりました。

広報についてのご意見は？

いきいきののいち人と子どものサークル関係の記事をよく読みます。児童館のちびっこクラブに参加した事もあります。

小さい子ども向けの体験イベントみたいなのがもっとあればいいなあなんて思いますね。

自分の性格を一言であらわすと？

あんまり難しく考えず直感で動くところかな…。

趣味またはリフレッシュ方法はなんですか？

家族で、温泉の総湯を回ったりしています。子どもたちを遊ばせて、お風呂にゆっくり入ったりするのが、最近のリフレッシュですかね。

目標やチャレンジしてみたいことは？

子どもが歌ったり踊ったりして体を動かすことが大好きなので、今度トランポリンをさせてみたいと思っています。

後は、家族旅行したいですね。子どもが喜びそうなところ…ディズニーランドとかに行きたいですね。

子の名	親の名	住所
眞山 舜	幸博	二日市町
柚本 陽菜	麻世	太平寺1
保田 羽舞	智佳子	下林4
清水 優亜	祐子	本町3
西 悠晴	陽平	藤平田1
若松 紬	栄見子	藤平田1
椿 心翔	芳弘	新庄6
加藤 美妃	千鶴	新庄6
中道 茉奈	毅大	新庄6
宮川 宰門	恵理	新庄6
青木 美空	大樹	新庄6
	孝之	白山町
	晴美	押野5
	真宏	押野5
	飛鳥	横宮町
	由也	横宮町
	知佳子	高橋町
	雄一	高橋町

うぶごえ

川上	田中	杉本	越浦	小西	岡田	入江	須藤	堀田	三谷	長谷川	櫻井	大橋							
文瑠	栄大	葉南	鼓央	旺二朗	結愛	雄志	芽衣菜	侑理名	貴龍	将生	結衣	葵衣							
たげる	えいだい	はな	こおう	おうじろう	ゆうと	るいせい	めい	ゆり	きりゅう	まさき	ゆい	あおい							
町子	直美	秀典	仁美	力哉	雅子	佳代子	美和	佳英	朋代	誠樹	隆彦	麻利江	恵美	真嗣	幸生	愛香	悠樹	富士美	茂雄
渉	栗田 2	御経塚 1	三 納	藤平田 1	本町 3	栗田 1	新庄 2	栗田 5	栗田 1	菅原町	押野 2	中林 1	本町 4						

後藤	岩井	中田	三島	武田	中橋	出村	津田	宮岸	長尾	安村	佐藤	長谷川	中村	中谷	上田	大久保	平田	鍛冶	千田																			
琉太	大地	夏希	健誠	花菜	虎之助	空来	まひる	愛生	倅空	ゆず	瑠詩愛	涼羽	航規	碧空	星梨奈	宗馬	乃々愛	龍之介	俊吾																			
美香	龍哉	奈美	宏樹	清乃	秀一	まゆみ	康弘	裕子	淳太郎	孝子	洋二	茜	翔	ひとみ	雅之	えりか	啓次	美佑	佑輔	美香	和也	真弓	孝貴	里美	健	雪子	聡一	雅美	幹生	優子	堯靖	沙緒理	雄介	瑞穂	麻央里	雄一	秀子	勲
本町2	二日市町	野代3	押越2	上林4	御経塚4	御経塚1	押野1	栗田5	御経塚5	二日市町	太平寺1	栗田5	栗田6	新庄1	三納	野代3	稲荷4	押野5	若松町																			

氏名																																							前住所			住所		
針道さやか	竹田亜英	村田希子	竹内豊	常田恵	山本大	寺山静裕	藤井真実	北井真也	小口佳奈	谷口孝規	越前屋理奈	松村恵奈	吉田圭吾	越谷祐弘	里山佳里	平山和広	向山理恵	中川貴明	今川利子	吉川幸太	印牧純子	安田芳裕	木下裕志	松本尊志	吉岡莉子	村上充	酒田佑果	松倉隆弘	上梨奈津子	米田圭吾	山本恵理	長井一樹	後藤沙希	中村勇也	坂口志歩	桑原拓生								
白山市	押野4	内灘町	新庄2	御経塚1	御経塚1	栗田1	栗田1	白山3	白山1	新庄1	御経塚1	御経塚1	押野6	押野6	三納	三納	金沢市	志賀町	若松町	若松町	金沢市	新庄5	太平寺1	太平寺1	稲荷2	稲荷2	下林3	下林3	新庄5	内灘町	静岡県	御経塚3	東京都	本町2	金沢市	藤平田2								
押野4	新庄2	御経塚1	栗田1	新庄3	新庄1	御経塚1	御経塚1	押野6	三納	三納	稲荷1	若松町	新庄5	太平寺1	稲荷2	下林3	三日市町	御経塚3	本町2	御経塚1																								

たかさご

井後 翔太	史晃	本町 5
-------	----	------

氏名															住所	年齢
中島	宮本	高村	中村	高田	澤	宮岸	備後	小山	中野	小島	森山	中田	佐賀	二宮	櫻井	
信	留吉	きみ子	裕善	一朗	昌孝	努	みま	與作	善子	昌子	世志江	きよい	野健次郎	敏彰	敏雄	
新庄1	御経塚1	位川	矢作3	新庄2	位川	押野3	新庄5	本町4	本町3	末松2	扇が丘	下林4	柳町	藤平田1	新庄3	
84歳	78歳	89歳	56歳	74歳	74歳	73歳	94歳	91歳	92歳	55歳	59歳	58歳	88歳	38歳	61歳	

おくやみ

馬野 絵里香	小山 進也	福田 美里	石川 智香	朝村 新太郎	高橋 奈々	唯内 絢子	松川 義人	北川 早哉	宅間 友和	麻井 将和	清水 文郎	田辺 淳太郎	塚本 美也子	山本 慎也	惣越 夢菜	清水 智章	清下 令華	清水 研二
矢作3	矢作2	金沢市	栗田2	加賀市	藤平田1	白山市	藤平田2	内灘町	栗田3	金沢市	徳用町	御経塚4	御経塚4	横宮町	白山市	福井県	白山市	本町6
矢作2	栗田2	藤平田1	二日市町	藤平田2	栗田3	徳用町	御経塚4	扇が丘	御経塚5	栗田1								

戸籍の窓

H22.6.16 ~ H22.7.15 受付分

個人情報保護のため本人・ご家族の希望があったものを掲載しています

6月末現在の人口

() は前月比
人口 46,491 人 (+ 56)
男 23,510 人 (+ 37)
女 22,981 人 (+ 19)
世帯数 19,673 世帯 (+ 16)

6月中の人の動き

転入 211 人
転出 179 人
出生 51 人
死亡 27 人

※住民基本台帳に記載されている数字です



碁石（徳用クヤダ遺跡出土）



土人形（三日市 A 遺跡出土）

出土した遊びの道具

町内で行われている遺跡の発掘調査では、昔のさまざまな道具が出土しています。今回は遊びに関する道具を紹介します。

左の写真は、囲碁で使う碁石^{ごいし}です。室町時代のもので、自然石を平たく加工しています。囲碁は、古くから親しまれている遊びで、「源氏物語絵巻」^{ちやうじゅうぎ}、「鳥獣戯画」など平安時代以降の絵巻にもみられます。子供の遊びというよりは、大人の遊びだったようです。

右の写真は、江戸時代の土人形です。素焼きの人形で、現在では郷土玩具として、京都の伏見人形や、福岡の博多人形などが知られています。

土人形は人物像だけでなく、灯籠などの箱庭道具や動物像もあり、町内の江戸時代の遺跡から多く見つかっています。江戸時代の子供たちはこれらの人形を使って、無邪気に遊んでいたことでしょう。

編集後記

今年3月から始めた市制に関する町政ふれあいミーティングは7月末で21回を数えました。参加者からの質疑は、初めのころ、地域の生活課題に対する要望が多かったものの、最近は「職員は増えるのか」など、市制について突っ込んだ質問や意見が多くなりました。新市の名称も決まり、市民の関心も高まってきたことを肌で感じるこのごろです。（梶谷）

人間国宝となった中野さん。これまで多くの挫折や困難を乗り越えつつも、「今日までの道のりは自然なことだった」との言葉が印象的でした。

トランポリンの世界大会に挑んだ長尾さんは、2年前「ぼくの夢 わたしの夢」で「トランポリンの選手になりたい」と言っていました。着実に夢に近づいていく姿が中野さんと重なり、うれしくなりました。（瀧澤）



ケーブルテレビ9ch
のいちふれあい通信
8:00～ 8:30
18:00～18:30



FM放送 76.3MHz
マイタウンのいち
月～金/ 6:30～ 7:00
11:20～12:00
16:00～17:00

発行 野々市町 （毎月1回発行）
〒921-8510 石川県石川郡野々市町字三納18街区1番
TEL(076)227-6000（代表）

編集 広報情報課
ホームページアドレス <http://www.town.nonoichi.lg.jp/>
Eメールアドレス info@town.nonoichi.lg.jp TEL(076)227-6056（直通）